

# ごみ減量 もったいない MOTTAINAIかわらばん

秋田市ごみ減量広報紙

第 39 号  
平成26年 秋号

秋田市環境部環境都市推進課 〒011-0904 秋田市寺内蛭根三丁目24-3

電話：866-2943 FAX：863-6683 E-mail：ro-evcp@city.akita.akita.jp

秋田市HP <http://www.city.akita.akita.jp/> くらし → ごみ・リサイクル・環境 → 環境都市推進課HP

発行

家では、食べきれぬ量の食材購入でムダにしないことも大切です。外では、食べきれぬ量を注文しましょう。最近ではハーフサイズを設けるお店もあります。ごみの減量で、人にも地球にもやさしい秋田にしたいですね。

ぼくのポスターを見つけてね！



秋田市は、食べ残しを減らす取組「もったいないアークシヨク」を展開しています。忘年会や新年会など宴会の開始時と終了間際に自分の席で料理を楽しむ時間として「食つ〜べえタイム」を設けて、食べ残しを減らしてみませんか。

食べ残しはもったいないですね。食べ残しを減らすことは、生ごみの減量につながります。このことを伝えるため、エコアちゃんが美味しく料理を食べきっているポスターができました。秋田市内の公共施設や飲食関係のお店などに掲示をお願いしています。

## 家でも外でも食べきりでごみ減量

### 生ごみ堆肥づくり講座

- 1月 9日(金)環境部庁舎
- 1月13日(火)北部市民サービスセンター
- 1月14日(水)西部市民サービスセンター
- 1月15日(木)南部市民サービスセンター

- 要予約、参加無料です。12月8日(月)から電話受付をします。
- ダンボール箱堆肥講座とEM菌バケツ講座では、すぐに始められるキットを差し上げます。



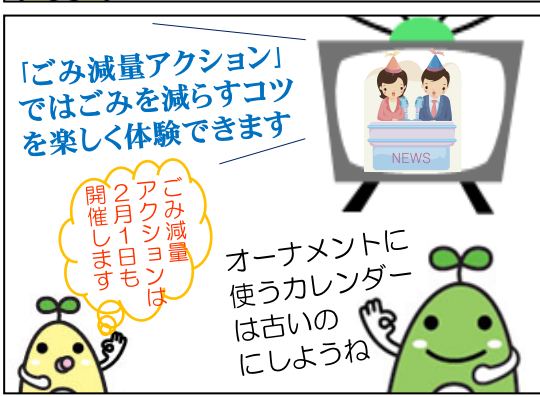
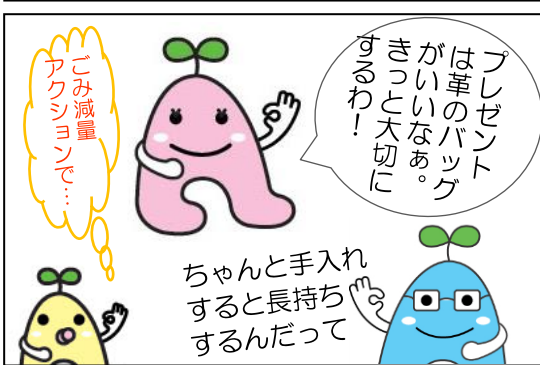
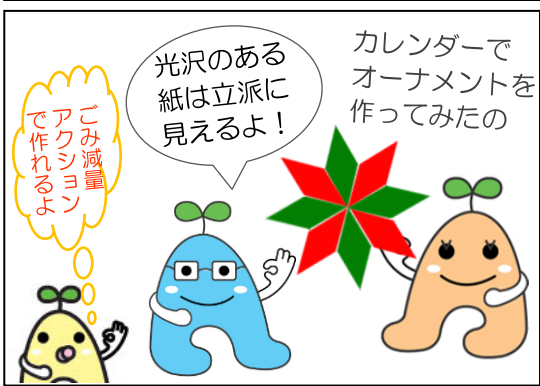
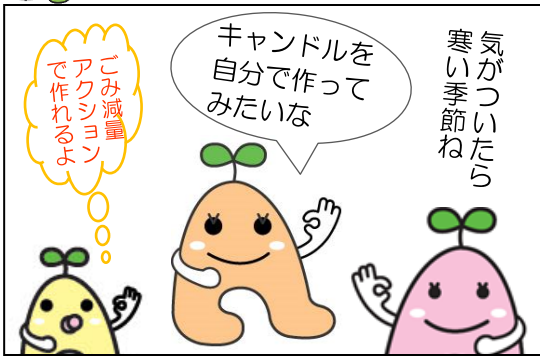
屋内でも取り組めるバケツ・ダンボール！



すべての会場で  
9:30~10:45 ダンボール箱堆肥編  
11:15~12:30 コンポスター編 各回先着  
13:30~14:45 EM菌バケツ編 25名

お申込み・お問合せ先  
秋田市環境都市推進課  
018-866-2943





**ごみ減量のコツ1 手入れで長持ちさせる**

革製品は、使用した後の少しのお手入れで、ぐんと長持ちするそうです。水分を含んだまま長時間経つと、カビや匂いの原因になるため、布で汚れをとり保湿クリームを塗って乾かしてから保管するのがオススメです。クリーナー(汚れ取り)は、革に合わないタイプの場合、シミになることもあるので確認が必要です。お手入れすることで、お気に入りを長持ちさせて気持ちよく過ごすことは、同時にごみの減量にもつながります。基本は「洗顔+保護」。私たちと一緒にですね。



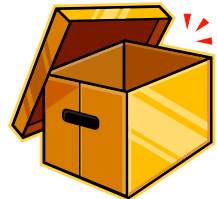
**ごみ減量のコツ2 生ごみをEMバケツなどで減らす**

秋田市では、生ごみを減らすコンポスターの購入費を補助しています。コンポスターの取組は、冬の秋田においては、積雪や日光量の少なさのため、成功しづらい状況です。



冬期間の生ごみ減量は、小屋などの屋内で「EM菌バケツ」や「ダンボール箱堆肥」が効果的です。秋田市では、これらの実施方法をお知らせする講座を開催しています。

ご興味のある方は、表ページをご覧ください。来年の参考に、コンポスター講座もあります。



**【お問合せ】環境都市推進課 tel 866-2943**

**「エコアちゃんと取り組もう!」を見てね**



秋田市内で全戸配布されている「月刊エー・クラス」奇数月号の料理ページ下部に「エコアちゃんと取り組もう!」コーナーを掲載しています。ごみ減量情報を4コマまんがで分かりやすくご紹介するほか、ごみ出しワンポイントや家庭系ごみの排出量情報などをお知らせしています。ぜひお読みください。←左は11月号の表紙です。

